

# 不登校ゼロ運動「新ほほえみアクションプラン」



小野市教育委員会

## 不登校生を出さない対策

### 1 児童(生徒)理解

#### 欠席者早期対応プラン (共通指針)

- ①欠席1日目は学級担任が激励電話  
(体調不良以外は1日目で家庭訪問)
- ②2・3日目は学級担任が家庭訪問
- ③4日目以降はチームを組んで組織的対応
- ④長期になる場合も適切な家庭訪問

コロナ対応

#### 情報の共有 (担任・担任外)

- ・遅刻や早退の様子
- ・学力の低下
- ・授業中の態度
- ・友人関係の変化
- ・服装の乱れ
- ・部活動の欠席
- ・宿題の忘れ
- ・いじめの兆候

\*生活アンケート調査等で早期発見・早期対応!

### 2 保護者との連携

#### 基本的な生活習慣の確立

- ・寝る時刻、起きる時刻、朝食時刻の固定

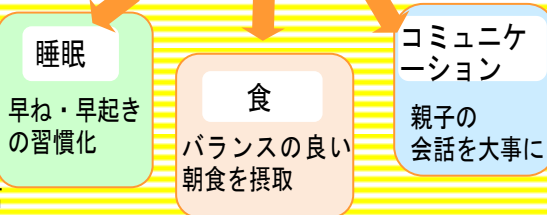
#### 家庭学習の習慣化

- ・「おの検定」・家庭学習の手引きの活用

#### 情報発信

- ・学校(学級)通信、HP、連絡帳等で情報発信

#### 「脳科学の知見より」



### 3 学校組織力の強化

#### 校内及び小中一貫不登校対策

- ①普段から「チーム学校」としての対応
- ②小・中合同事例研修  
(検証と復帰プラン)
- ③新たな要因の分析と対応

#### 新たな要因

- ・発達障害との関係
- ・いじめ問題との関係
- ・児童虐待との関係
- ・養育放棄の問題
- ・生徒指導上の問題
- ・SNS ネット依存の関係

## 不登校生への支援

### 1

#### 児童(生徒)理解

##### (1) 家庭訪問のポイント

- ①組織的・計画的な訪問
- ②学校復帰プラン策定(合意形成)
- ③コミュニケーションを重視

##### (2) 教育相談で信頼関係

- ①受容と共感で理解
- ②児童生徒の自己決定力の養成
- ③必要により電話等で連絡

##### (3) 学力の補充

- ①別室・放課後の学習支援
- ②おの検定の活用



合格の達成感

### 2

#### 保護者と連携

##### (1) 教育センターの啓発

- ①「教育センター」体験・通級
- ②「やまびこの郷」「神出学園」等と連携

##### (2) 教育相談の充実

- ①SC/SSWと連携
- ②守秘義務の徹底
- ③丁寧で柔軟な対応

##### (3) ネットワークづくり

- ①関係機関と連携強化(医療機関等)
- ②市の関係部局との連携  
(子育て支援課・健康増進課・社会福祉課等)

### 3

#### 学校組織力の強化

##### (1) 『心の居場所』づくり

- ①部分復帰→完全復帰
- ②教育センターとの連携
- ③保健室・別室・放課後登校

##### (2) 不登校対策会議の開催

- ①校内・小、中の連携
- ②担当者のリーダーシップ
- ③養護教諭、SC/SSWと連携

##### (3) データ管理

- ①月1回のデータ報告(分析)
- ②年間10日欠席は「要観察」(小学校)
- ③個々の目標設定